

浅茅野 CS 通信

モケウニ…どうかな？

学校と保護者と地域でつくるお便り [お試し号]

浅茅野小コミュニティスクール

令和2年6月12日(金)

「想像する子」を育てる関わり

猿払村立浅茅野小学校長 荒谷 卓朗

1 子どもの姿に元気をもらおう

「おはようございます！」6月1日学校再開後、子どもたちの元気な挨拶にエネルギーをもらっています。3日経った朝、職員室では「私つかれています。」と嬉しい悲鳴の声に笑いが起きました。6時間授業が連続する中、少しずつ体を「慣らし運転」する日々が続きます。子どもたちは、心の支えになっている先生たちに、改めて今後の目標を話すなど、頭の中をクリアにして、前向きな態度で生活しようとしています。

例えば、給食後の掃除の場面。

教室では、掃除機を使おうと準備する子がいました。

「掃除機の使い方をよく知っているね。」

「はい、去年教えてもらいましたから。」

ほうきで集めた場所のゴミをとろうとしたら、

「そこは、自分がやります」

と進言する子。自分の役割を自覚して果たそうとする姿が素晴らしいと思いました。

ランチルームでは、2人の子が流し台を洗っていました。

「いつも流し台が綺麗なのは、こうして洗ってくれているからなんだね。」

と話しかけると、

「ありがとうございます。」

と嬉しそうな言葉が返ってきました。

音楽室前では、自分から掃除用具を出して進んで仕事をしている子。その姿を反省会で認めている場面もみられました。

自分では「当たり前」と思っている、していることを認めてもらうことは嬉しいものです。そこに気がつく感性が教職員にはもとめられます。日々の生活をより良くしようとする子どもの姿、寄り添い励ます先生の言葉に触れたステキな瞬間でした。



【コラム】 プラスのインプットを増やす ～読み聞かせのススメ～

「ありんご ぐんだん わははは ははは・・・」

「おさとう こぼしちゃ いけないよ」

「ひとつぶ だって いけないよ」

リズム感のあるフレーズで始まる絵本。「ありんごぐんだん」(武田美穂 作)。絵本パフォーマー岸田典大さんのライブで面白さに笑い転げました。今月、教室での読み聞かせライブに挑戦します！(マ)

絵本はもともと面白い！
日本でおそくた一人の絵本パフォーマー

岸田典大
KISHIDA Fendai

ミュージカル風読み聞かせ？
読み聞かせ風ミュージカル？

<http://tendaikun.net/>

絵本 + 音楽 + α の新しい読み聞かせスタイル！
にぎやか＆スピーディー、時にはじっくりと。
子どもだけでなく、おじいちゃんにも楽しめるステージです！
【レバートー】
きょうはすてきなおはなしの日。絵本パフォーマー岸田典大さん。絵本パフォーマー

2 ステキみつけた！運動機会を増やし、日々の暮らしの充実を！

先日、畑仕事をされていた地域の方との会話。

「だんだん体が言うことかなくなってね。今年は畑やめようかと思っていたけど、買い物もそう行けないし、人参でも植えれば食べられると思ってさ。」

笑顔でお話しされるお姿に、これまで生活を営まれてきた芯の強さを感じました。

保護者の方には、「昔は、昼間にお母さんたちで学校に集まって運動をしていました。」とか、冬はクロスカントリースキーを親子で楽しまれていたとのお話も伺いました。

日々の暮らしを充実させるためには、体を動かすことは大切だと実感しています。

一先ず、6月20日に予定されている土曜授業日。子どもたちはマラソンに取り組みます。日常から運動習慣づくりを意識できるように働きかけているところです。



子どもの声～道徳：友だちのよいところをみつけた！



学校のみんなが昔のころよりすごく成長していてびっくりしました。私もこれからどんどんみんなと成長していきたいとすごく思いました。みんなと協力してはげまし合い、これからも仲良くしていきたいと思います。[Aさん]



4・5年生道徳の様子

人の良さを見つける。⇒見つけたら伝える。
人に親切にする。
だれにでも同じように接する。[Bさん]

友だちのことをよく知り、力をあわせてがんばっていくのが大切だとわかった。これからは、自分からいろいろな人に話しかけ、困っていたら積極的に助けたい。[Cさん]

地域の方の声

「浅茅野の森」の思い出



【今月のお題】何年生が書いた詩でしょう？□にはどんな人たちが入るでしょう。

一億人の平和
牛がいて
草が生え
木が生い茂り
木々の間からは鳥たちの声
どこまでも道がつづき
その中をたくさんの人が往く
大地の幸せの音がきこえる
学校のグラウンドに子どもたちの笑い声
一億のいろいろの人

(中略) □□する者 □□する人

ここは日本だ

(『小さな学校の大きな夢』(嶋中 豊)より)

【編集後記】浅茅野小 CS 通信第 2 号。歴史を紐解き、地域の良さを再認識して今につなぐコンセプトで綴っていきます。皆様のアイデアや声をお寄せください。

⇒浅茅野小 CS 事務局 TEL5-7312
FAX5-7317 (荒谷・笹子)

asajinosho@school-sarufutsu.jp



☆教えて！
浅茅野☆
アンケート
フォーム